

〈オンライン(Zoom)〉

第19回 子どもとメディアを考える学習&交流会

デジタル社会が 目の発達に与える影響と急増する近視

2023年2月18日(土)15:00~16:30

〔 交流会/希望者のみ(16:35~17:00)
定員/50名 ※定員になり次第締切ります 〕



講師/ 富田 香 さん (平和眼科院長)

慶応義塾大学医学部卒業。慶応義塾大学病院、旧国立小児病院等の眼科勤務を経て1987年より平和眼科勤務。眼科一般の他小児眼科の専門。弱視や斜視の診療の他、先天疾患による視力障害を持つ子ども、発達障害の子どもの診療や支援も行う。

参加ご希望の方は、

次の要領でお願いします。

(1)次の事柄について明記の上、

右下アドレス宛お申し込み下さい。



a.所属(あれば)

b.氏名

c.E-mailアドレス(Zoom招待先)

d.電話番号(緊急・問い合わせ時のみ使用)

e.交流会参加の有無(確定していれば)

f.本企画を知った経緯

g.お聞きになりたい事柄や質問など(あれば)

※団体等で一括申し込みされる場合

参加者全員のb・c・d・eをお知らせください。

参加費は参加者数となります。

(2)参加申し込み受付の旨と

参加費振込先をお知らせします。

(3)参加費を2月11日(土)までに

お振込みください。

※入金確認で参加確定となります。

※振込手数料のご負担をお願いします。

※キャンセルの場合、参加費返金は

いたしかねますので、ご了承ください。

(4)入金確認後、開催日2日前にZoomの

URL、ID、パスワードをお知らせします。

《個人情報の取り扱いについて》

提供いただいた個人情報は、今回の学習・交流会の運営と今後の子どもとメディア関東主催の学習・交流会へのお誘いに使用いたします。

第三者への提供はございません。

2021年の内閣府の青少年・低年齢層のインターネット利用環境調査によると、0歳児の利用率は11.6%です。そして、平日5時間以上利用している小学生は9.5%、中学生は20.7%、高校生は35.9%です。早期接触化と長時間化に拍車がかかっています。

乳幼児期は目の発達に重要な時期です。視覚は、生まれてから様々なものを見ることによって生後6週くらいから急速に発達し8歳頃に完成するとされています。この期間にトラブルがあると、視覚の発達はうまくいかない場合があります。メディア接触は様々なものを見る機会を奪ってしまいます。

毎年視力1.0未満の児童生徒が年々増加しており、「超近視時代」と言われています。目の長さ=「眼軸」が延びてラグビーボールのような形になる『眼軸近視』です。一度眼軸が延びると戻らないと言われ、予防と進行抑制が重要です。

要因としては、スマホなどの普及で小さい頃から近くを見ることが多くなったからと言われます。

子どもたちの目を守るために私たち大人に何ができるのでしょうか？改めて目の発達と近視について、ご一緒に学び、考えてみませんか。

主催/子どもとメディア 関東

問合せ・申し込み

E-mail / kmediakanto@yahoo.co.jp

Tel/080-7020-2617(矢野)

《子どもとメディア関東とは》

子どもたちがメディアの洪水に流されることなく、主体的に向き合力を育み、子どもとメディアの“新しい関係”を創り出すことをめざし、2012年1月に設立しました。